

学校名	熊谷市立熊谷東中学校
所在地	熊谷市上之3177
電話	048-521-0066

1 本校の概要

(1) 学校の教育目標

志高く

- 心豊かな生徒
- 主体的に学び、考える生徒
- たくましく生きる生徒

(2) 本校研究主題

「確かな学力を身に付け、主体的に学び考える生徒の育成」—自らの意見を持ち、表現し、共有する「伝え合い、学びを深める」授業の実践—

(3) 図書館の状況

蔵書数は規準を満たし（達成率 119.3%）、パソコンを1台設置している。（申し出があれば使える。）また、冷暖房が設置され、よりよい学習環境が整備されつつある。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・ 読書活動の充実
- ・ 地元図書の充実
- ・ 学校図書館等の環境の工夫

(2) 実践の概要

ア 学校図書館の環境について

蔵書の開架状況

利用者が利用しやすいよう分類番号順に整理されている。また、「新着本」・「心の宝」・「くまがや文庫」（森村誠一・金子兜太・青山七恵）コーナーを設置している。また、時期に応じた企画展（荻野吟子）を行っている。



(心の宝コーナー)



(熊谷市立図書館の本)



(古典文学コーナー)



(推奨本コーナー)

イ 読書指導について

- ・ 全校一斉読書活動を8:25~8:35（朝会時以外毎日）に行っている。
- ・ 読書案内等の啓発活動については、12月に図書委員会を中心とした朝会を行い、読書への興味・関心を高めている。

ウ 授業との連携

- ・ 理科の授業とのコラボレーション
理科関連図書の推奨
- ・ 国語の授業において
1年次 本の帯作り
2年次 ポップ作り

3 成果と今後の課題

(1) 成果

生徒は、朝読書の習慣が身に付いており、読書への興味関心がある生徒が多い。図書委員の指示のもと自主的に行われている。

(2) 課題

生徒は、話題になっている本や、映画化・映像化された本などは読むが、良書や名作に親しむ生徒は少ない。

(3) 課題解決に向けての具体的な取組について

県や市で作成している「推奨図書」を活用しながら、全校一斉読書等を一層推進し、一人一人に適した良い本を積極的に推奨する。

- ・ 国語の授業で積極的に読書指導を行う。
- ・ 図書委員会が中心となり全校読書月間に読書朝会を開き、生徒の読書活動を推進する。
- ・ 学校図書館補助員と協力し、蔵書の整備充実や図書館活動の活発化に努める。